婦人作家は何故道徳家か？　そして何故男の美が描けぬか？

宮本百合子

青空文庫

父を殺している

○

作者は巧妙な（しかし）極めて平俗な理由で息子の父を母の生活から切りはなし、父と母との矛盾をこの作において避けている。母は息子との間に矛盾を感じるばかりでなく、現代にあっては多く父との間にも矛盾を感じている例が、特に中流インテリゲンツィアの中に多い。

父は社会的に支配階級の或る構成要素としての地位をしめ、母は息子との父よりひんぱんな日常的接触と、若い息子（若い男）への愛にひかされ急進化し、父は反動化し、矛盾はその思想問題が日本の家庭内の封建性によって、結局母により深い秘密を持たしめるに到っている。作者の実生活は、この問題に全然無関係であろうか。否。否。逆であろう。だから作者がふれなかった。この賢さが、実質においては現代ブルジョア・インテリゲンツィアの婦人が進歩的な外見にかかわらず、内実強力に抑圧をうけている封建性そのものへの屈伏であることを、作者はそれを正面からとりあげなかったことによって明瞭にせず、同時にこの屈従は宿命的なものではなくて、プロレタリア解放運動達成によって達せられるものであることをも明らかにし得ない。

云わずしてすぎる。見ずしてすぎるという高踏派的態度は実は「無力」の粉飾なのである。

プレハーノフの女弟子、ソヴェト同盟のマルクス主義機械論的修正派の最も有名な代表者アクセリロードは、「トルストイの創作を批評するのにもスピノザの哲学を分析する際にも、彼女は永久不変の道徳法から出発している。彼女は、新カント派と多くの論戦を交えたが、弁証法を軽視し、その思惟が機械的だったことは、結局道徳律の問題において彼女を敵の陣営――彼女が一生涯それらと闘ったその敵の陣営に導いた。」

大体思索し得る女流の間に道徳家が多いのは何故であろうか。これこそブルジョア文化の内的矛盾のバクロ以外の何ものでもない。

ブルジョア文化は、その階級的特性によって、文学哲学の如く高度に発展した形態にあってはごく僅かのブルジョア・インテリゲンツィア婦人しか包括し得ないと同時に、それらの彼女らは謂わばブルジョア文化の精華として多分に、ブルジョア観念論的世界観に毒されたものを持っている。

しかもブルジョア社会文化は、いかに表面を種々様々の花束・手套・行儀作法でとりかざろうとも、本質において男尊女卑であり、婦人の性はその特殊性をも十分晴れやかにのばし得る形態において同位ではない。（男七十銭女三十銭の賃銀）それ故進歩的思索を可能とする婦人は、先ず家庭の男（父・夫・兄・その他）に対する不平等の不満から正義派となり、その正義派的不満を唯物論によって武装せず個人的に観念化することにおいて、微妙に道徳感、宗教的世界観と結びつく。

故に、ブルジョア文化の歴史において婦人作家はいつも一種の道徳家であった。さもなければ淫蕩文学の作家となって性のブルジョア的販売に陥った。特に封建性のつよい日本において或る時期ブルジョア・インテリゲンツィアの婦人作家が、色恋を描かず、男の美を作品の中に描き得ないのは、まことに当然である。

性的アドーレーションは人的アドーレーションなしに不可能であるから。

野上彌生子の作品で母の愛が恋愛的に描かれ、母の息子に対する恋愛がはばかりなく描かれていることは、実にこの間の消息をかたって興味つきぬものがあるのである。いかなる封建性、きたないブルジョア・エロチシズム横行の中にあっても、その蒙昧さによって一応母の愛はその偽善も、バクロされないのである。

自分は今こそ「妻・母」として Full にものを云い得る。愛する男の美しさについて、その皮膚のすみずみに対する愛について、階級的統一のもとにあますところなく云い得る。

故にこれで明らかなように人体の美も、社会主義の社会において始めて曇りなく描きたたえ得るものなのである。男の美を描き得るためには女は先ず性的奴隷の鎖を切らねばならぬ。

性的交渉の苦々しさを知らぬ女として生活し得る社会になってこそ、そのような恋愛をし得てこそ、始めて女は絶大のよろこびをもって、階級的統一体としての美を男の内にも発見し描き得る。自身のうちに発見し、描き得るように。

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集　第十八巻」新日本出版社
　1981（昭和56）年5月30日初版発行
　1986（昭和61）年3月20日第2版第1刷発行
底本の親本：「宮本百合子全集　第十五巻」河出書房
　1953（昭和28）年1月発行
入力：柴田卓治
校正：磐余彦
2004年2月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

婦人作家は何故道徳家か？　そして何故男の美が描けぬか？

宮本百合子

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/